

バケットエレベータ

SEG 3C (4)

取扱説明書



株式会社 **サタケ**

重要なお知らせ



- この取扱説明書を読み、理解するまでは、操作および保守・点検を行わないでください。
- この機械の操作および保守・点検を行うときは、必ずこの取扱説明書に従ってください。
いつでも調べられるように、この取扱説明書を機械の近くに大切に保管してください。
- この取扱説明書に従わなかったために、あるいは誤用や無断改造がなされたために、けがを負ったり損害が発生したとしても、販売元・製造元および販売店・J Aは一切その責任を負いません。

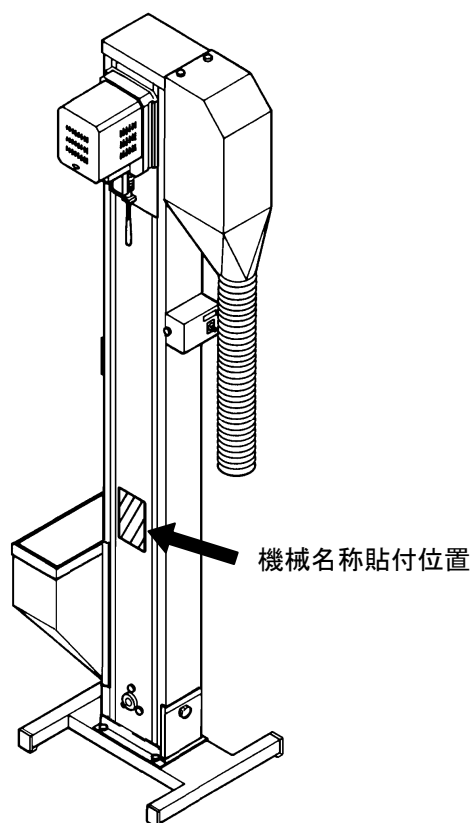
1. 近年、産業機械には、新しい材料や加工方法の採用により、さまざまな危険が数多く発生する傾向にあります。

この機械の取扱上の危険についても、すべての状況を予測することはできません。

そのため、この取扱説明書の記載および機械本体に標示している事項は、すべての危険を想定しているわけではありません。

したがって、機械の操作または日常点検を行う場合は、この取扱説明書の記載および機械本体に標示している事項に限らず、安全対策に関しては十分な配慮が必要です。

2. この取扱説明書について、質問やより詳しい情報が必要な場合は、お買い上げの販売店・ＪＡまたは、巻末の「緊急時の連絡先」にお問い合わせください。
3. この取扱説明書において、万一、ページの「乱丁」や「落丁」などがあった場合は、お取り替えいたします。お手数ですが、お買い上げの販売店またはＪＡまでご連絡ください。
なお、その際は機械名称も合わせてご連絡ください。



保証の限定

本製品は厳密な品質管理と検査を経てお届けしたものです。万一、正常なご使用状態において故障した場合には、お買い上げ日より1年間無料で修理いたします。

＜保証事項＞

1. 取扱説明書、本体標示ラベルに従った使用により機械が保証期間内に故障した場合には、保証書をご持参ご提示の上お買い上げの販売店またはJ Aに修理をご依頼ください。
ただし、保証書のご提示なき場合、消耗部品およびその交換費用は保証期間内でも有償となります。
2. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
3. 無料修理期間中でも、**次の場合は有料修理になります。**
 - (1) 誤った使用方法、あるいは取扱上の不注意によって生じた損傷および故障。
 - (2) 不当な修理や改造によって生じた損傷および故障。
 - (3) 火災、風水害、地震、雷その他天災地変、公害、塩害、異常電圧などの外部要因によって生じた損傷および故障。
 - (4) 一度据え付けた後の移動、落下により生じた損傷および故障。
 - (5) 弊社純正部品以外の使用、お買い上げの販売店・J Aまたはその指定サービス工場以外での修理による故障。
 - (6) 保証書の紛失、保証書の記入事項または字句を勝手に訂正された場合。
 - (7) 木切れや石などの異物が機械内に入って生じた損傷および故障。

＜免責事項＞

1. 上記(1)から(7)の場合、保証期間内外を問わず、これにより生じる直接および間接損害、その他一切の損害については、何ら責任はないものといたします。
2. お客様が本製品を別のお客様にお譲りになる場合は、必ず、お買い求めいただいた販売店またはJ A、もしくは新しく製品をお求めになる販売店またはJ Aにご相談ください。
お客様が別のお客様に直接お譲りになりますと、製品の状態（修理履歴、移設作業の状態）、付属品（取扱説明書等）の有無を把握できないため、製品の安全性や性能について保証できなくなります。

もくじ

ページ

重要なお知らせ i

保証の限定 iii

ご使用のまえに

安全について 1

各部のなまえとはたらき 5

ホッパについて 6

組立 7

運転のしかた

運転前の準備 8

運転のしかた 9

点検・調整

点検・整備・調整 11

お手入れと保管

掃除のしかた 12

保管のしかた 12

その他

仕様 13

機体寸法 14

保証とアフターサービス 15

緊急時の連絡先 巻末

ご使用のまえに

運転のしかた

点検・調整

お手入れと保管

その他

安全について



- この機械の操作および保守・点検を行う場合は、必ずこの取扱説明書の指示・警告に従ってください。

もし、疑問点または不明な箇所があれば、お買い上げの販売店・JAまたは、巻末の「緊急時の連絡先」に問い合わせて回答を得るまで、作業を進めてはいけません。

1. 安全標示の種類と意味

ご使用のまえに、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の標示で区分して説明しています。標示と意味は次のとおりです。

以下の安全標示が持つ意味を理解し、本書の内容（指示）に従ってください。

安全標示	意 味
	この標示を無視して、誤った使い方をすると、人が死亡・重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この標示を無視して、誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

2. 一般順守事項

安全に作業を行うための注意事項を示します。

- (1) 梱包を開梱した後は、機械をおおっているビニール袋で子供が遊ばないように、手の届かない場所に置くか処分してください。
- (2) 元電源を入れた後は、電源ボックス内部などの通電部分には、絶対に触れないでください。
- (3) 長い髪は束ね、作業に適した服装および靴で作業してください。
首や肩にタオルを掛けて作業しないでください。
- (4) 機械の上に工具などの物を置いて、機械を作動させないでください。
- (5) 機械を起動する場合は、機械の周囲に人がいないのを確認の上、起動してください。
- (6) 運転中は、機械の可動部に触れないでください。
- (7) 各操作部は、ていねいに操作してください。
乱暴に操作すると、誤作動および故障の原因になります。
- (8) 運転中は、特に指示する箇所以外、機械の点検および調整を行わないでください。
もし、機械の点検および調整の必要がある場合は、元電源を切り、機械が完全に停止している状態で行ってください。
- (9) 必ず付属のアース線を取り付け、アース棒で地中に埋設（50cm以上）してください。
アース取り付けにより漏電による感電およびノイズ・静電気による誤動作を防止します。
 - 付属のアース線は 5m です。
長さが足りない場合は、お客様でアース線（2.0mm²以上）を準備してください。
- (10) 漏電事故防止のため、元電源に必ず漏電ブレーカを設置してください。
設置については、電気工事会社に依頼してください。
- (11) 雷が発生したときは、事故防止のため電源プラグを抜いてください。
- (12) 機械には、水を掛けしないでください。
水が掛かると、電気回路がショートし、機械の損傷につながります。
- (13) 作業場に、作業に関係ない人は入れないように注意してください。
特に子供を遊ばせないように注意してください。

3. 特別順守事項

この機械の取り扱いについては、前述の一般順守事項のほかに、この機械の特別順守事項があります。

- (1) 機械の運転中は、異常音・異常振動などがないか運転状態を監視してください。
- (2) 安全カバー類は、作業中外さないでください。
ベルトやプーリに挟まれる危険があります。
- (3) 水平でしっかりとした場所に据え付けてください。
水平でないと振動の発生や性能の低下の原因になります。
- (4) 点検修理および停電のときは、必ず電源プラグを抜いてください。
モータが急に回転することがあります。
- (5) この機械は、モータの焼損保護装置を内蔵していませんので、運転中に機械が詰まった場合は、直ちに元電源を切ってください。

4. 標示ラベルについて

この機械には、特に注意を要する箇所に標示ラベルが貼り付けてあります。

これらの正確な位置および危険防止の内容について、十分に時間をかけて理解してください。

(1) 標示ラベルの貼付位置

標示ラベルの貼付位置と標示ラベルの内容については、図1 および図2 を参照してください。

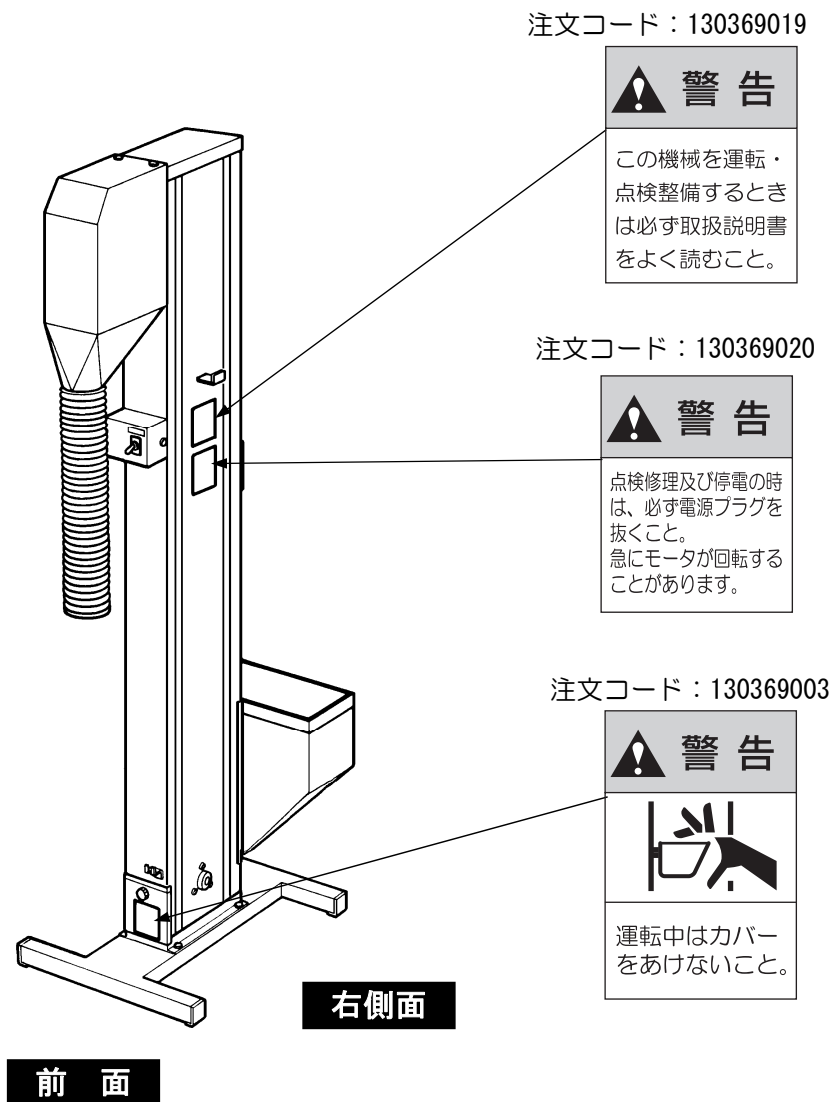


図1 標示ラベル貼付位置 (1)

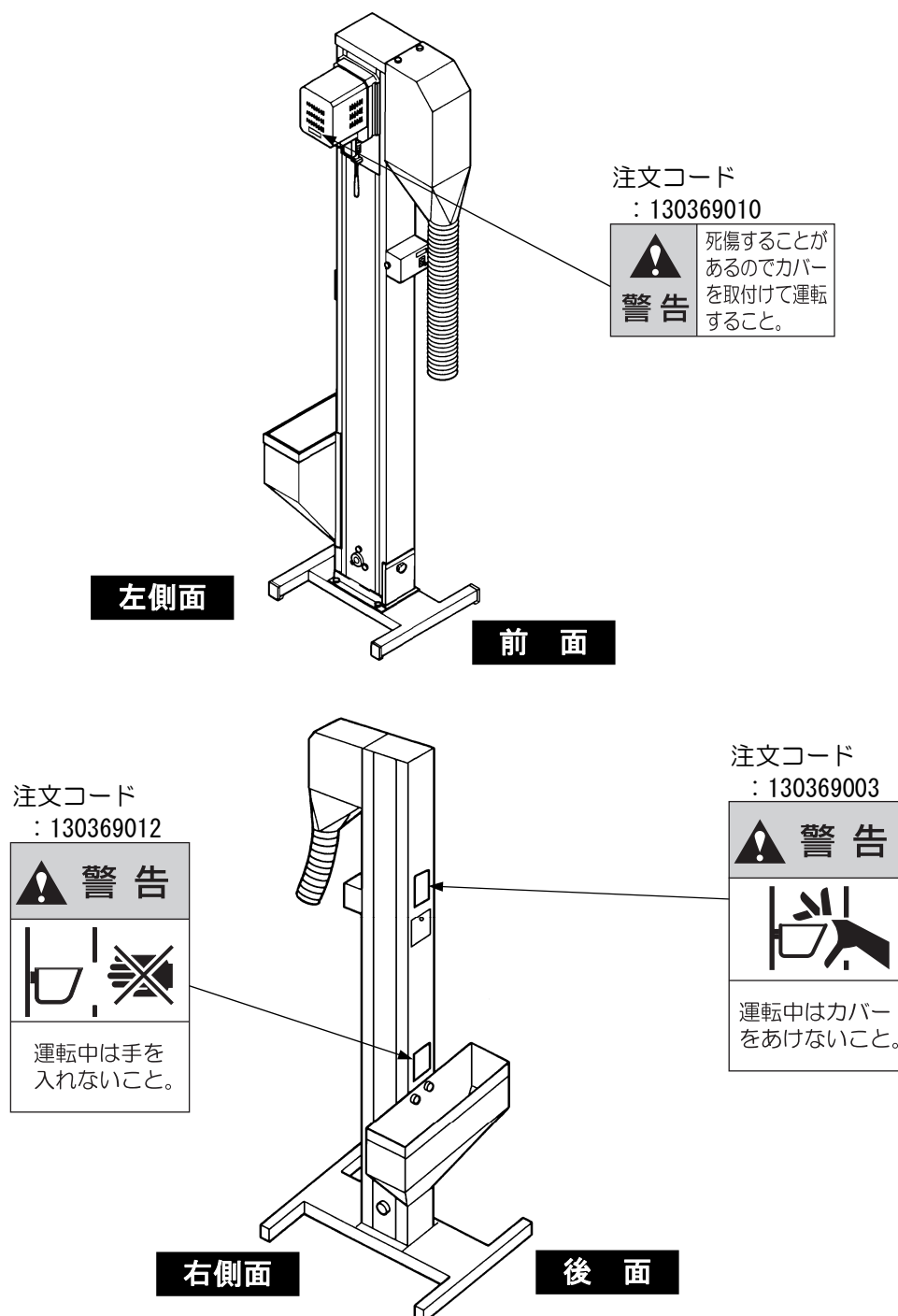


図 2 標示ラベル貼付位置 (2)

(2) 標示ラベルの取扱い

- 標示ラベルがすべて読めるか確認してください。
文字やイラストが見えない場合、標示ラベルの汚れを落とすか交換してください。
- 標示ラベルの汚れ落としには布、水、洗剤を使用してください。
有機溶剤やガソリンなどを使用しないでください。
- 標示ラベルの損傷、紛失、読めない場合は、標示ラベルの交換の必要があります。
お買い上げの販売店またはJAにお問い合わせください。
問い合わせ先は、巻末の「緊急時の連絡先」を参照してください。

各部のなまえとはたらき

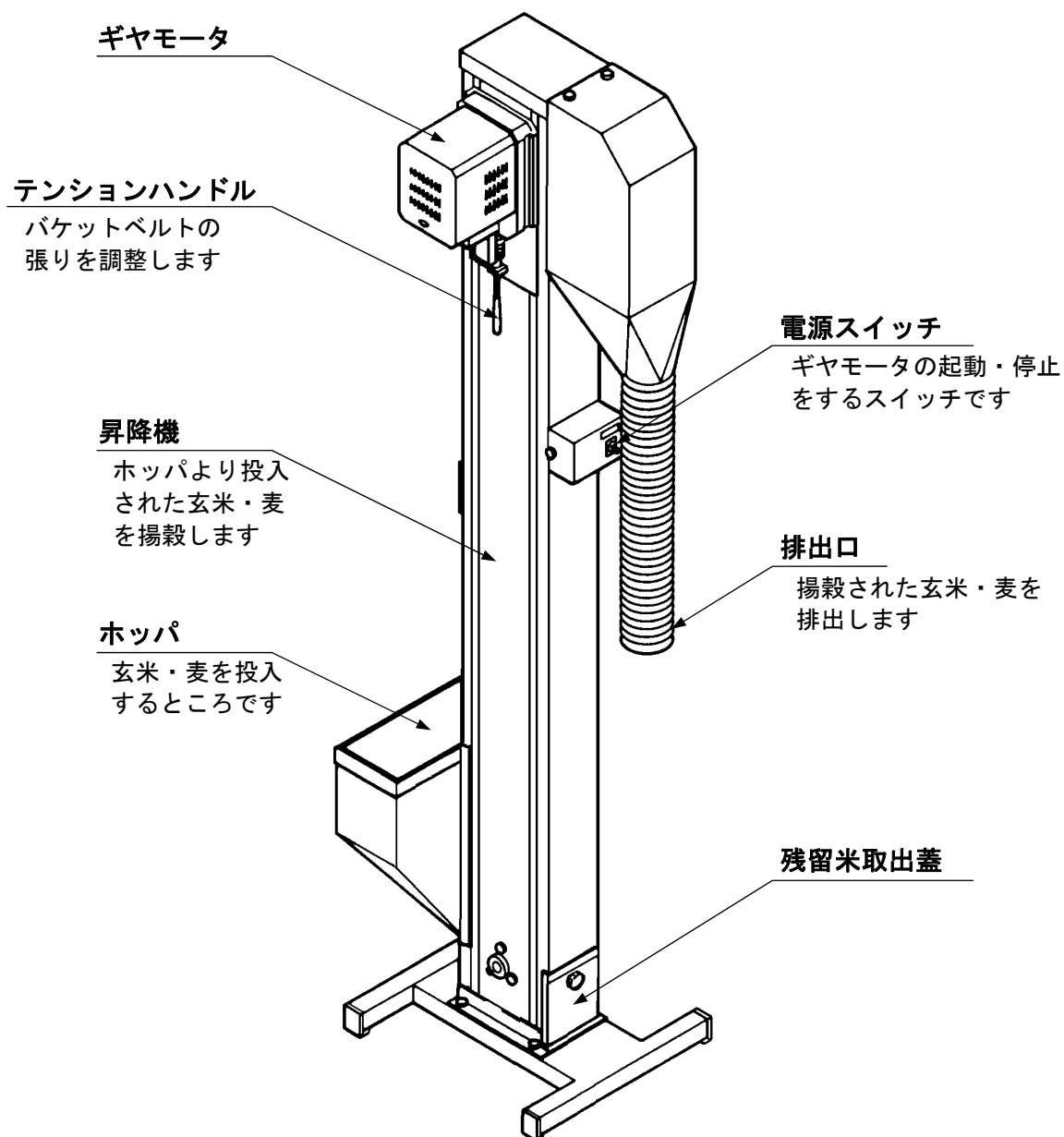
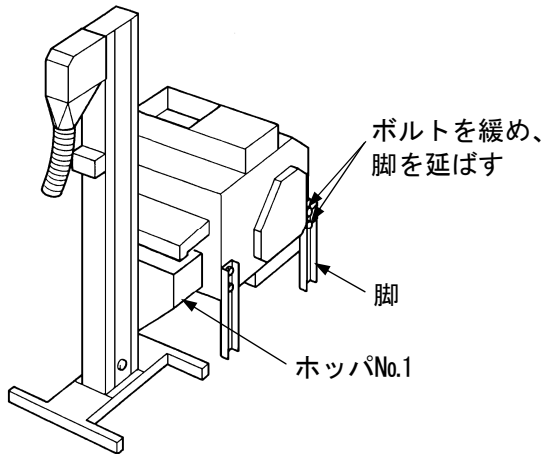


図 3 機械全体図

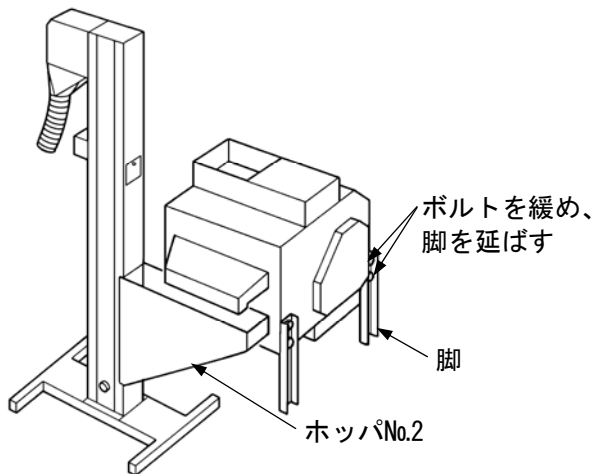
ホッパについて

(1) 石拔機と平行に連結して使用する場合



- 石拔機と平行に連結して使用する場合は、付属の横長ホッパNo.1 を取り付けます。
- 石拔機は脚を延ばして左図のように連結してください。

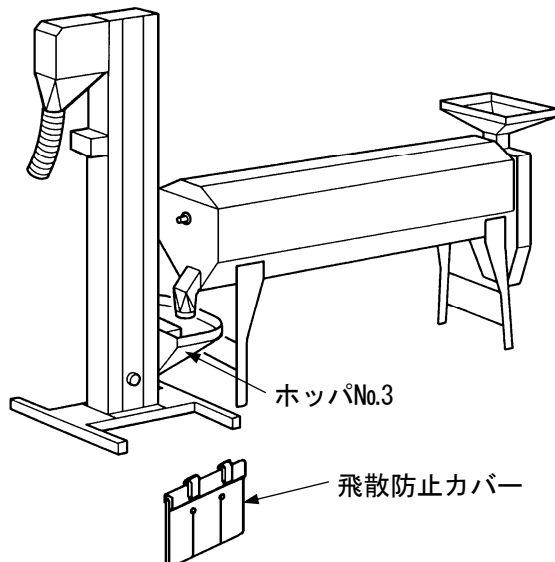
(2) 石拔機と直角に連結して使用する場合



- 石拔機と直角に連結して使用する場合は、オプションの縦長ホッパNo.2 を取り付けます。
- 石拔機は脚を延ばして左図のように連結してください。
- 縦長ホッパNo.2 は下記コードで注文してください。

注文コード	部品名
B9150290040	ホッパNo.2 一式

(3) ライスグレーダーと連結して使用する場合



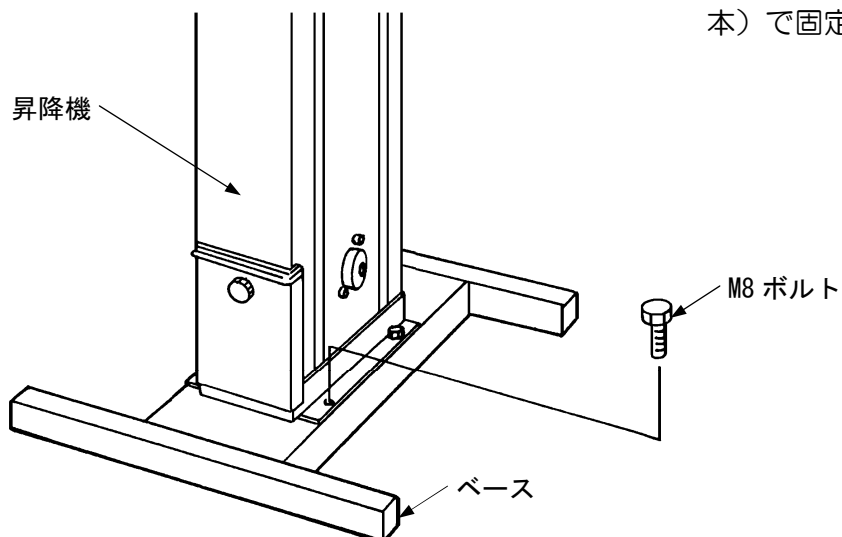
- ライスグレーダーと連結して使用する場合は、オプションの高さの低いホッパNo.3 を取り付けます。
- 飛散防止カバーは、ホッパNo.1 についたものを使用してください。
- ホッパNo.3 は下記コードで注文してください。

注文コード	部品名
B9G704033	ホッパNo.3 一式

組立

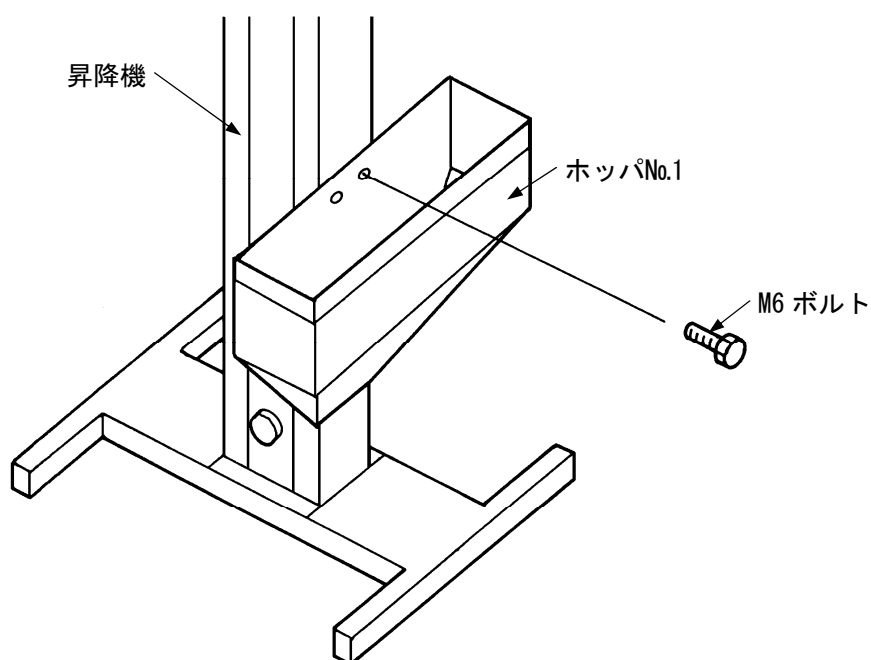
1) ベースを取り付けます。

- ベースの上に昇降機を立て、M8 ボルト（4 本）で固定します。



2) ホッパNo.1 を取り付けます。

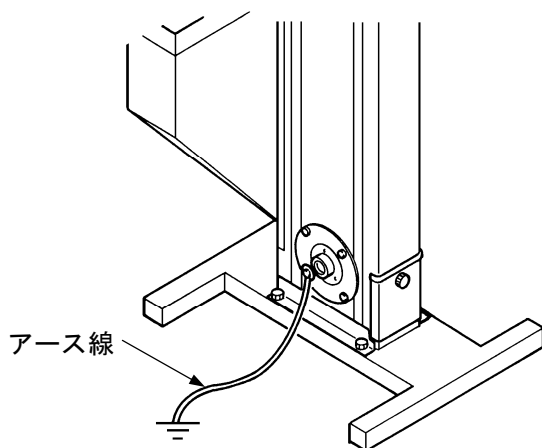
- 昇降機にホッパNo.1 を M6 ボルト（2 本）で固定します。



運転前の準備



- [電源スイッチ] を切り、電源プラグを抜いてから作業を行ってください。



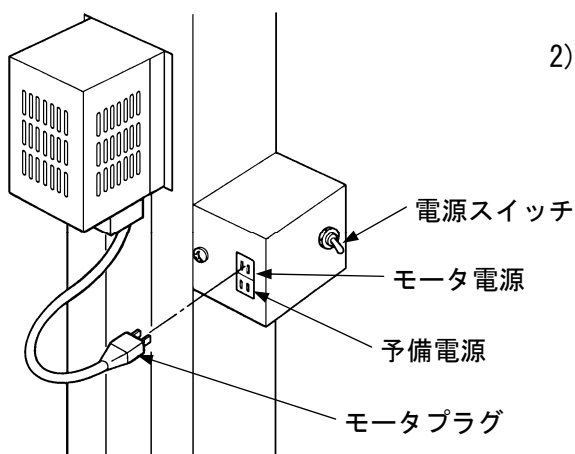
1) アース線を取り付けます。

- アース線は、機械の図の位置に取り付けてあります。アース線の先を接地してください。
- アースはできるだけ地中深く埋設してください。（地表より 50cm 以上）

運転のしかた



- アースは感電事故防止のため、必ず接地してください。

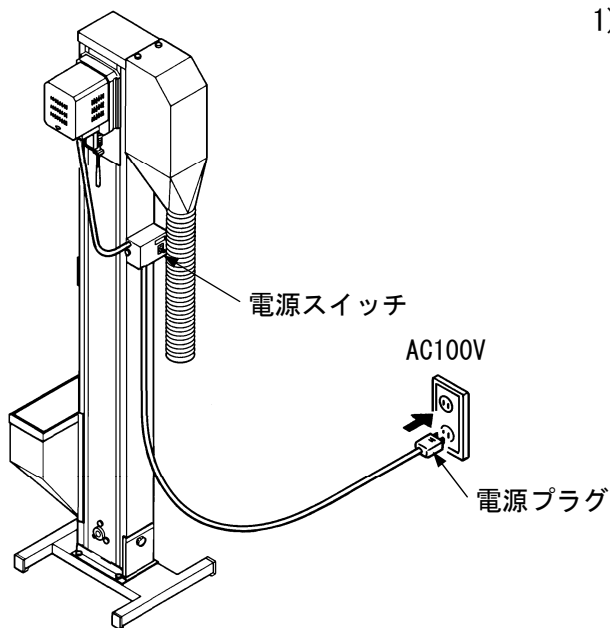


2) モータプラグをモータ電源へ差し込みます。



- 予備電源（100V、300W 以下）には常時 100V の電気が通電しています。電源プラグがコンセントに差し込まれているときは、電源スイッチに関係なく注意してください。

運転のしかた



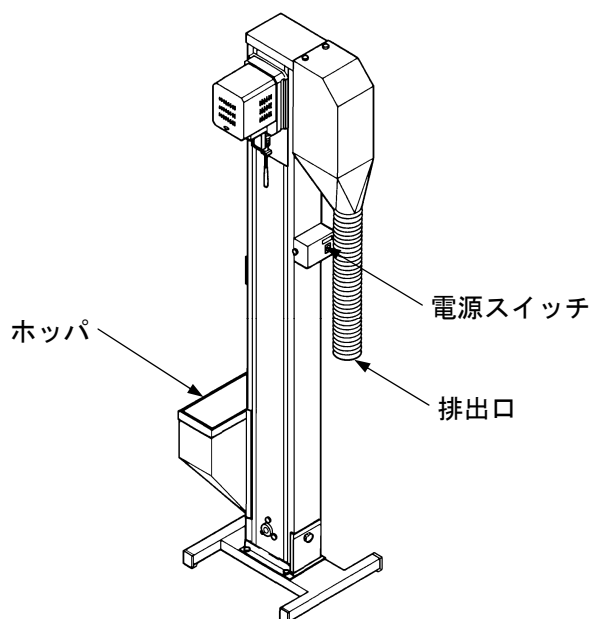
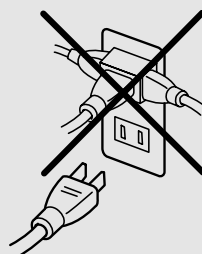
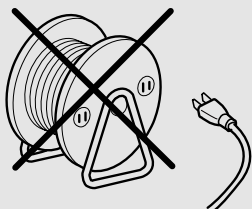
1) [電源スイッチ] を [切] にして、電源プラグをコンセントに差し込みます。

- AC100V コンセントに電源プラグを差し込んでください。



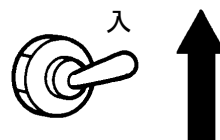
警告

- 電源にコードリールを使用したり、タコ足配線したりしないでください。



2) [電源スイッチ] を [入] にします。

- モーターが回り、機械が起動します。



3) ホッパに玄米（麦）を投入します。

- 投入された玄米（麦）は、揚穀され排出口から排出されます。

 警 告

- 運転中は、カバー類を必ず装着してください。
- 運転中は、ホッパの奥に手や棒などを入れないでください。
- 運転中に停電した場合は、必ず「電源スイッチ」を切ってください。再度電源が復帰した場合、復帰と同時にモータが回転して危険です。

 注 意

- 排出口をふさいだり、排出された玄米・麦が排出口をふさいだ状態で使用すると、モータに負荷がかかり焼損するおそれがあります。
排出口をふさがないように注意してください。

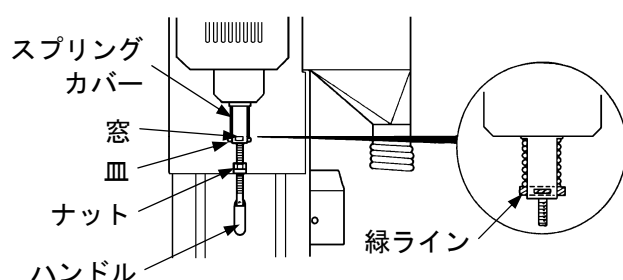
 警 告

- 万一、機械が詰まった場合は、「電源スイッチ」を切り、電源プラグを抜いた後、残留米取出蓋を取り外して、機械内部の穀粒を取り出してください。

点検・整備・調整

警告

- 点検、整備、調整を行う場合は、必ず「電源スイッチ」を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。



1) バケットベルトの張り具合を確認します。

- バケットベルトの張りは、自動テンションになっているので、ある程度ベルトが延びても調整は必要ありませんが、時々チェックしてください。

注意

- スプリングカバーの窓から、緑色の皿が見えることを確認してください。
窓から外れている場合は、ナットを緩めてハンドルを回し、調整してください。

2) バケットおよびバケットベルトの状態を確認します。

- バケットベルトが摩耗して底が浅くなっていないか、バケットベルトに亀裂やほころびがないか確認してください。
異常のある場合は、新しい部品と交換してください。
- バケットベルトは下記コードで注文してください。

注文コード	部品名
B9150040134	バケットベルト一式

掃除と保管

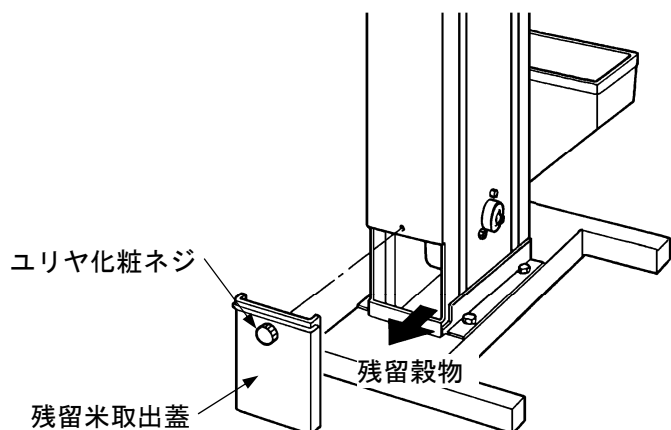
1. 掃除のしかた

警告

- 掃除をする際には、必ず「電源スイッチ」を切り、電源プラグを抜いてから行ってください

注意

- 作業時には、手袋・長袖・長ズボンなど、作業に適した服装および靴を着用してください。



- 1) 機械内部の残留穀物を取り出します。

- 品種の異なった玄米・麦を通す場合や、シーズンの終わりには、昇降機下部の残留米取出蓋を、ユリヤ化粧ネジを緩めて外し、内部の残留穀物をきれいに取出してください。

お手入れと保管

2. 保管のしかた

- 1) 機械内部の掃除を行います。
(上記「1. 掃除のしかた」参照)

- 2) 残留米取出蓋を確実に取り付けます。

- 3) ホッパと排出口をカバーでふさぎます。

- カバーはお客様にて準備してください。

- 4) 機械を保管場所へ移動します。

- 保管場所は、雨などが掛からず乾燥した平らなところにしてください。
- 機械を保管するときは、「電源スイッチ」を「切」にし、電源プラグを抜いてください。

仕様

表 1 仕様一覧表

型 式	SEG 3C(4)
能 力 (kg/h) 注1	2400 (最大)
所要動力 (kW)	0.1 (単相 100V コンデンサモータ)
回 転 数 (rpm)	340
重 量 (kg)	30
揚穀可能な原料 注2	玄米・粳・麦

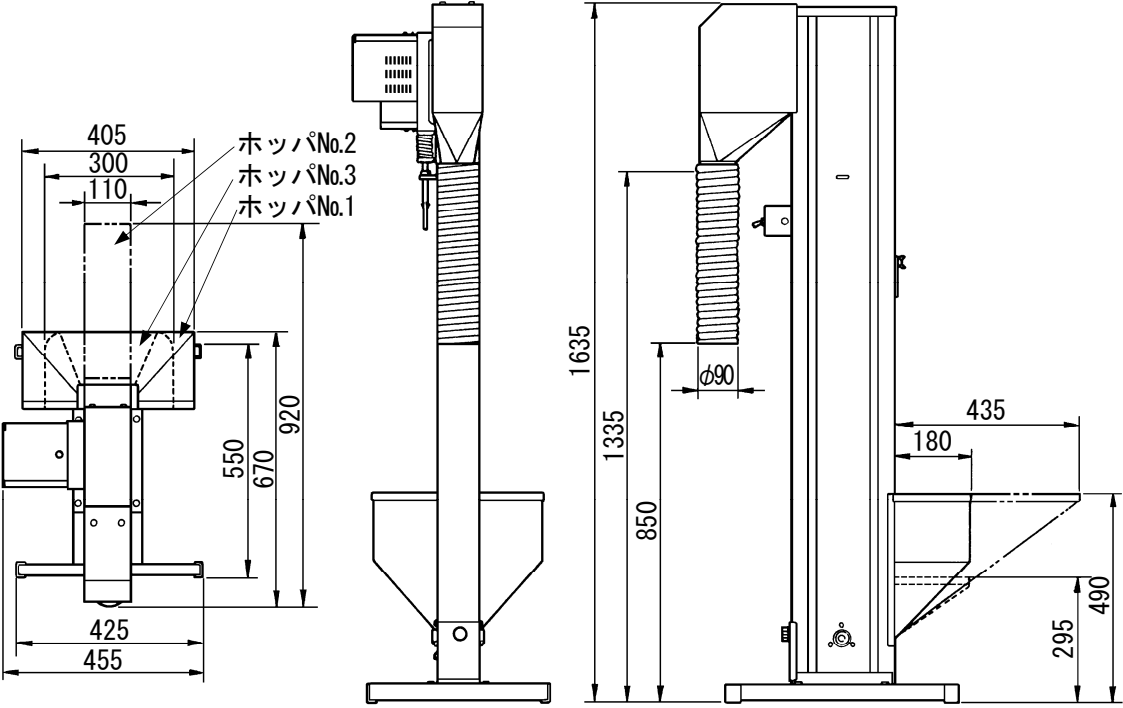
注1 能力は、地域、原料条件、使用条件によって仕様と異なります。

注2 仕様に記載している原料以外で特殊な原料で使用する場合は、
お買い上げの販売店またはJAにご相談ください。

注3 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することが
あります。

機体寸法

単位：mm



その他

保証とアフターサービス

取り扱い・修理などのご相談は、お買い上げの販売店またはＪＡまでお申し付けください。

■保証書（別添付）

- 保証書は必ず、「お買い上げ日、販売店名・ＪＡ」などの記入をお確かめの上、販売店またはＪＡからお受け取りください。
- 内容をよく確かめたあと、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日から１年間です。

■補修用部品の供給年限

- この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後10年とします。
ただし、供給年限内にあっても、特殊部品につきましては、納期などについてご相談させていただく場合があります。
- 補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給の要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

■修理を依頼されるときには

- お買い上げの販売店またはＪＡにご連絡ください。

〔保証期間中は〕

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定に従って修理させていただきます。

〔保証期間が過ぎているときは〕

- 修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理させていただきます。

〔修理料金は〕

- 修理料金＋部品代で構成されています。

緊急時の連絡先

機械が異常な作動をし、原因が不明で適切な処置が行えない場合、または運転操作方法等に不明な点がある場合は、下記連絡先へご連絡ください。

〔１〕販売店・ＪＡ（購入時にお客様にてご記入ください）

店名：
緊急時の連絡先：
担当者：

〔２〕最寄りの営業所

●販売店・ＪＡに連絡が見つからない場合は、下記最寄りの営業所へご連絡ください。

営業所／所在地	TEL（代表）	FAX	〒
北海道営業所／札幌市白石区菊水 上町 3 条 2 丁目 52-254	011 (812) 3666	011 (820) 2007	003-0813
北上営業所／岩手県北上市川岸 1 丁目 16-1（東北佐竹製作所内）	0197 (64) 0111	0197 (61) 0001	024-0032
秋田営業所／秋田市仁井田字中谷地 121-2	018 (839) 0891	018 (889) 6001	010-1423
仙台営業所／宮城県仙台市若林区六丁の目南町 2-20	022 (287) 2733	022 (390) 1017	984-0013
小山営業所／栃木県小山市駅南町 4 丁目 31	0285 (27) 5060	0285 (31) 1002	323-0822
柏営業所／千葉県柏市大室 1153	04 (7132) 1181	04 (7140) 8018	277-0813
新潟営業所／新潟市中央区長潟 3 丁目 8-16	025 (287) 0177	025 (257) 1103	950-0932
名古屋営業所／愛知県一宮市赤見 3 丁目 10-6	0586 (73) 2177	0586 (26) 1040	491-0023
北陸営業所／石川県白山市源兵衛町 793-1	076 (277) 2085	076 (277) 8010	924-0052
大阪営業所／大阪府豊中市稲津町 2 丁目 5-1	06 (6867) 6015	06 (6867) 6073	561-0854
広島営業所／広島県東広島市西条西本町 2-30	082 (420) 8575	082 (420) 0010	739-8602
松山営業所／愛媛県伊予市市場 485-1	089 (982) 6990	089 (997) 3231	799-3122
福岡営業所／福岡県太宰府市国分 1 丁目 7-1	092 (921) 6111	092 (920) 1030	818-0132
熊本営業所／熊本市東区西原 3 丁目 3-29	096 (382) 2727	096 (386) 2007	861-8029

〔３〕製造元 株式会社

広島本社／広島県東広島市西条西本町 2-30 〒739-8602

●最寄りの営業所に連絡が見つからない場合は、下記連絡先へご連絡ください。

■お客様相談窓口	〔営業企画・サービス課〕	TEL : 082 (420) 8543	FAX : 082 (420) 0005
■本社営業窓口	〔調製機事業本部〕	TEL : 082 (420) 8541	FAX : 082 (420) 0005
■大代表		TEL : 082 (420) 0001	

株式会社 **サタケ**

サタケのホームページ
<http://www.satake-japan.co.jp/>

□広島本社／〒739-8602 広島県東広島市西条西本町 2-30 TEL 082(420)0001 (大代表)
□東京本社／〒101-0021 東京都千代田区外神田 4-7-2 TEL 03(3253)3111 (代表)
□営業拠点／北海道、北上、秋田、仙台、小山、東京、柏、新潟、名古屋、北陸、大阪、
広島、松山、九州、福岡、熊本

□サタケグループ／

株式会社サタケ、株式会社東北佐竹製作所、佐竹鉄工株式会社、佐竹電機株式会社、
SATAKE USA INC.、SATAKE (CANADA) INC.、SATAKE EUROPE LTD.、
SATAKE AMERICA LATINA LTDA.、SATAKE INDIA ENGINEERING PVT.LTD.、
SATAKE (THAILAND) CO., LTD.、SATAKE INTERNATIONAL BANGKOK CO.,LTD.、
佐竹機械(蘇州)有限公司、佐竹軟件技術(蘇州)有限公司、SATAKE AUSTRALIA PTY. LTD.

Copyright (C) 2012 Satake Corporation. All rights reserved.

I6SEG3CD-X1211D-D



この印刷物は環境にやさしい再生紙を使用しています。